



吉敷の木
「もみじ」



吉敷の花木
「うめ」



吉敷の草花
「マリーゴールド」



吉敷の草花
「サルビア」

ふるさとだより

よしき

FURUSATO DAYORI YOSHIKI

2018
12
No. 753



ここにも投げて〜っ!こっちこっち〜っ!
吉敷ふるさとまつり もちまき



可愛さ満点!ステージ発表も大盛況
吉敷ふるさとまつり キッズダンス



子どもも未来の実行委員
吉敷ふるさとまつり 子ども会出店

CONTENTS

インフォメーション…… 2

今月の吉敷人…… 3

【トピックス①】
広報紙「ふるさとだより よしき」に
新コーナー「吉敷さんぼ」スタート…… 4

【吉敷さんぼ①】
維新百年記念公園…… 4

【トピックス②】
「よしきフォトカレンダー」を製作
フォトコン応募作品を活用…… 5

【トピックス③】
「わくわくサツマイモ食堂」開店
秋の味覚で世代・地域間交流…… 5

レポート…… 6

【シリーズ歴史①】
吉敷とホテル(その3)…… 7

イベントカレンダー…… 8

かけはし…… 8 よしき人

YOSHIKI
DATA

【人口】14,767(前月比 +17) 【世帯数】6,264(前月比 +13) 平成30年11月1日現在





「よしきフォトカレンダー」を製作 フォトコン応募作品を活用

今年度、初めて開催した「よしきフォトコンテスト」には、200作品を超える応募をいただきました。

カレンダーで吉敷を見て知って イベントや交流の場を紹介

フォトコン応募作品などを活用して吉敷で開催されているイベントや交流の場を広く紹介するため、「よしきフォトカレンダー」を製作します。

カレンダーは、希望される方に印刷費の一部(200円)を負担していただき、先着順で提供します。ご自宅の玄関やお店に飾っていただき、ご家族やお客様との話題づくりに活用しませんか。また、地区社会福祉協議会により、一人暮らし高齢者などで「ふれあい給食」利用者に、無料でお届けします。



皆さんもぜひお求めください
遠くのご家族へも発送します

カレンダーを見ることで、今まで知らなかった吉敷で開催されているイベントを知ったり、地域を散策して見る機会になればと思います。

また、吉敷を離れて暮らすご家族や同窓生へ、カレンダーを送ってあげませんか。ふるさと吉敷へ思いを馳せたり、昔の光景を思い出すきっかけになるかもしれません。

仕様 紙製、B3、13枚、2019年提供 12月13日(木)〜(先着順)
費用 200円(送料は別途500円)問い合わせ よしきフォトコンテスト実行委員会(地域づくり協議会内)
☎083-922-1334



フォトカレンダー(イメージ)



「わくわくサツマイモ食堂」開店 秋の味覚で世代・地域間交流

「吉敷にいて吉敷をもっと楽しもう」をコンセプトに始まった「YOSHIIKIわくわくファームらんど」。

11月18日(日)、第1期受講生の最終イベントであるサツマイモ掘りとおもてなし食堂体験を「1日限定!!わくわくサツマイモ食堂」として、盛大に開催しました。

サツマイモでフルコース70食

地域の協力者も招いて大交流会

食堂では、実行委員の女性メンバーが企画・考案したサツマイモ料理70食分を、受講生とともに調理しました。さらに、地域の協力者や受講生が招待した知人、友人らに振舞い、食事を囲みながら、世代の垣根を越えて大いに交流ができました。



バイキング方式の食堂

我がサツマイモの成長やいかに!?

6月の苗植え以降、これまで大切に育ててきた「安納芋」や「紅はるか」を一齐に収穫しました。

受講生で年長の千住萌々香ちゃんは、大きなサツマイモを手に「でっかいサツマイモがたくさん〜!全部食べたいっ!」と喜んでました。



千住萌々香ちゃん

協力者への感謝とともに第2期へ

第1期を無事終えた小川賢浩らんど長は、「多くの協力者の方に感謝しながら、新たな現役世代の有志も巻き込み、第2期の準備を進めていきます」と意気込んでいます。



小川賢浩らんど長

レポート

ちびっ子たちが元気いっぱい☆

10月26日(金)、「ちびっこ運動会」が、母子保健推進員、つどいの広場「楽楽楽」の共催で開催されました。まさに元気なちびっ子のオリンピック。ちびっ子向けの楽しい競技を、母推さんや楽楽楽のスタッフさんたちが考えています。



運動会では、孫の姿を見にくるおじいちゃんやおばあちゃんも見受けられ、会場全体がほんわかムードで楽しさでいっぱいでした。

なかには、大きなトンネルを見て泣いてしまう子どももいましたが、大好きなお父さん、お母さんと一緒に一生懸命がんばりましたよ。来年も元気いっぱい楽しませようね！



来年もMVPを目指そうっ！

10月28日(日)、晴天のもと、維新公園ちよるる広場で「親睦ソフトボール大会」を開催しました。

今年度の大会は、各町内会から4チームと、例年より少ないチーム数でしたが、体育委員さんの奮闘により、参加者数は多く、表情はやる気に満ちあふれていました。次々に生まれる好プレイ、珍プレイを楽しんでいましたよ。



激戦の結果、優勝は赤田町内会が勝ち取りました。今年から、良城商工振興会の協賛をいただき、各チームにおけるMVPの表彰を行いました。

赤田町内会のMVPに選ばれた松下功夫さんは「他に柵越えのホームランを打った人もいたのに僕でいいのか？」と控えめなコメント。松下さんの優しい人柄がにじみ出ていましたよ！



秋はやっぱり芋ほりですね！

11月3日(土・祝)、「つどいの広場「楽楽楽」で、「ららの秋祭り」が開催されました。

秋祭りでは、楽楽楽の畑で育てた落花生とサツマイモを、みんなで泥まみれになりながら、一生懸命収穫しました。小さくて可愛いお芋さんや、大きくて立派なお芋さんに、子どもたちは大はしゃぎ。笑い声が絶えない、楽しい収穫体験になりました。



収穫後、楽楽楽のスタッフが愛情を込めて作ったサツマイモご飯のおにぎりとふかし芋を、みんなで食べました。この日は天気も良く、ポカポカ陽気で食べるご飯はとておいしく、みんな満足顔で満腹になりました。

収穫体験以外にも、絵本の読み聞かせやみんなでリズム体操を踊ったりと、楽しい時間を過ごせましたよ。



花博の後も花いっぱい♪

11月15日(木)、「秋の花壇講座」を開催しました。

吉敷では名物講師と言っても過言ではない多々良造園の吹上笑美氏を講師に、土作りの方法や花の特性について学びました。

講座では、11月4日に無事閉幕した「山口ゆめ花博」の「女性造園師の造る庭」のお話も聞かれ、参加者も喜んでいました。



この花壇講座は、一般参加だけではなく、子ども会の担当者も参加します。担当者は、この講座を受けた後、各町内会・自治会にある子ども会花壇づくりに奮闘され、毎年、素晴らしい花壇がつくられます。

今年、中村子ども会では、鴻南中創作活動部とも連携し、取り組まれました。ぜひ見学してみてください。



恒例の「吉敷ふるさとまつり」開催!! 平成最後の文化祭が大盛況!!

11月11日(日)、晴天のもと、「第43回吉敷ふるさとまつり」を開催しました。今年も天候に恵まれ、11月であるにもかかわらず、前日準備から汗をかき、地域の皆さんと一丸となって盛り上がった、平成最後のにぎやかな祭りになりました。



豊かな文化の薫り 展示団体の力作

お祭りでは、地域交流センター屋内会場で、文化系の定期利用団体が展示や体験コーナーを企画し、伝統や文化をより身近に感じることができました。活け花体験やお煎茶接待など、参加した方々にとって、普段なかなか体験することのない貴重な機会になりました。「吉敷毛利と幕末・明治維新」パネルも好評でした。



今年もグルメに舌鼓♡

お祭りの楽しみの一つは、やっぱりグルメ。今年も鮎の塩焼きやコロツケ、焼き鳥、カレーライス、名物鯛焼き、肉うどんなど、参加者の胃袋を大いに喜ばせました。

豪華景品が用意された輪投げやくじ引きも大好評。フリーマーケットでは自転車もすぐに売れていましたよ!



フォトコン写真教室も同時開催

ふるさと祭りでは、カメラ初心者を対象とした写真教室も同時開催。動きのある被写体には連写モードを使用するなど、上手な写真の撮り方を学びました。

参加者は、祭りの会場で写真を撮っては講師にアドバイスを求めながら、この日のベストショットを「よしきフォトコンテスト」に応募しました。



シリーズ



11

吉敷とホタル(その3)

「ホタルを育む会」は、ふるさとづくり推進協議会の部会に所属していた。主な活動は、成虫の採取、水苔やカワニナの採集のほか、生育場所の維持管理、「ホタル放流の集い」の実施がある。

現在のホタルを育む会は、地域づくり協議会を中心に組織され、第23回となる今年のホタル放流の集いは、良城小学校児童や地域住民のほか、市文化財保護課職員の出席も得て開催され、約20,000匹の幼虫を吉敷川に放流した。

さて、ホタルを育む会の特筆すべき活動は、「ホタル塚」の移転運動である。良城橋の西側にあるホタル塚は、以前、湯田大橋の袂にあつた。これは、祇園の歌で知られる歌人吉井勇の歌碑で、平成10年に移転が実現した。



ホタル塚

昭和30年、知人の湯田の山水園主中野仁義の招待で山口を訪れた吉井勇が、湯田大橋のホタルを鑑賞した。ちょうどホタルが最盛期であり、吉井勇が「これは素晴らしい。山口でもホタル塚を建てては」と言って京都に帰っていった。

この年は、山口のホタルが昭和10年に天然記念物に指定された20周年にあたり、その記念行事として「うつくしき 蛍の群れのかげやきを このうつし世の光ともかな」という吉井勇の歌碑を湯田大橋に建立したものである。

このホタル塚は、偉いホタルの一生を哀れんで、短命であればあるだけ美しいもので、誰もが愛撫する心を持つことを願って歌われたものと聞く。この歌碑の石は、もちろん吉敷川の上流から運ばれたものである。

その後、ホタル塚の管理者もななく、放置されて雑草に覆われたままであった。ホタルを育む会では、ホタルを育む活動の意識づけ、シンボルに考え移転運動に取り組んだのである。(終)

1 土	
2 日	
3 月	●あいさつの日 ●吉敷ベタンク同好会練習 8:30～
4 火	
5 水	
6 木	●町内会長会 18:30～
7 金	●親子クリスマス会 10:00～11:30
8 土	●クリスマスオーナメントづくり 10:00～11:30 P.2
9 日	●芸州口の戦い散策バスツアー 8:00～17:30
10 月	●ひよっこくらぶ 10:00～12:00
11 火	●地域づくり協議会運営委員会 18:30～
12 水	
13 木	
14 金	●母子相談 13:00～14:30(受付時間)
15 土	●楽楽楽「誰でもどうぞの日」 9:30～12:00
16 日	●親睦ソフトバレーボール大会 8:30～13:00
17 月	●吉敷ベタンク同好会練習 8:30～ ●広報委員会 17:00～
18 火	
19 水	●年末大掃除 避難・消火訓練 13:50～16:00
20 木	●ふれあい給食

21 金	
22 土	●お餅つきと豚汁大会 10:00～12:00 P.2
23 祝	
24 休	
25 火	●YKB会(吉敷交流勉強会) 9:00～10:30 ●消防団年末夜警 19:00～23:00
26 水	●YKB会(吉敷交流勉強会) 9:00～10:30 ●消防団年末夜警 19:00～23:00
27 木	
28 金	●しめなわ飾りづくり 10:00～12:00 P.2
29 土	
30 日	
31 月	

1月のおもなイベント

6 日	市消防出初式
7 月	春の七草がゆ 10:30～13:00
9 水	母子相談 13:30～14:30(受付時間)
13 日	市成人式 13:40～
14 祝	子ども会どんど焼き 9:00～
15 火	あいさつの日
17 木	ふれあい給食
20 日	市駅伝競走大会 9:30～
24 木	ひよっこくらぶ 10:00～12:00

「認知症予防には？」

縁があって、認知症のある方がいらつしやる介護施設で仕事をすることになりました。

以前、祖母と母の介護経験はありましたが、仕事として他人様の介護をするというのはなかなか大変です。懸命に仕事をしておられる職員さんには、本当に頭が下がる思いです。

私の在宅介護は、たまたま短期間で家族に認知症の症状はありませんでしたが、認知症のある家族を在宅介護するのは辛いことだと思います。施設に家族を預けて負担を減らすことは、決して悪いことではないし、それにより家族に温かく接することができるなら、これも一つの方法かもしれません。

誰しも、認知症なんかにならずに、施設に入ることなく、最後まで自宅で自由に暮らしたいですね？

私は、穏やかに生活するためには、ご近所づきあいや地域とのかかわりが、大事であると思っています。心の余裕には、何か趣味を持つとか、たくさん友人と楽しく遊ぶとか？

皆さんも、地域の行事や趣味のサークル、サロンに出かけてください。人を癒したり癒されたり、助け合えるのは、結局人同士だと思っから。

広報委員 上利典子

[発行・編集]

吉敷地区広報委員会(〒753-0816 山口市吉敷佐畑一丁目4番1号)
☎083-922-3915 吉敷地域交流センター(地域担当)
☎083-922-0668 吉敷地域交流センター(行政窓口担当)
☎083-922-3344 吉敷地区地域づくり協議会

吉敷地区地域づくり協議会 ウェブサイト
<http://www.yoshikibito.com/>

吉敷地区地域づくり協議会

検索

